

外洋総務委員会 議事概要（案）

2011年5月17日

文責：平井 昭光

日時：平成22年5月17日（水） 18:30～20:30

場所：株式会社トーヨーアサノ 3F 会議室

出席：植松眞 JSAF 副会長、児玉萬平 JSAF 常務理事、鈴木保夫委員長、浅野英武委員、野田裕二委員、近藤等委員、平井昭光委員、大坪明氏

合計 8 名

議事概要：

< 予算の件 >

・震災に伴う会費免除、賛助会費減等で約 350 万円の収入減が見込まれる状況である。そこで、その減少に応じて予算を削ることが必要だが、外洋系としては統括業務から 65 万円の削減を行うこととする。具体的な削減額及び費目については、後日、調整を図ることとする。

< 支援募金の件 >

・先日、盛岡において、被災地の各加盟団体等が会合を持った。被災地における支援金の使途についての希望は、高校生に関するものであった。例えば、宮古で高体連が行われるはずだったものが、7月に秋田で行われることとなったので、今後、東北セーリング連盟という連合体を作って、支援募金の受け皿として高校生に必要な支援をしていくことにした。

・被災地とはいっても地域によって、ニーズが違うことが判明した。これにどう対応していくかは今後の課題。また、高校生以外の支援金の使途は決まっていない。今後、使途が決まり次第、東北セーリング連盟から随時報告してくれれば良い、ということになった。

・支援募金の状況について、寄付団体名と寄付金総額を、加盟団体の責任者に送付して報告することとする。

< KYC セールナンバーの件 >

・既に議論がなされているように、今後、KYC と話し合いの機会を持つようにする。

< 外洋会議の件 >

・6月18日の JSAF 評議員会の後に行うことを検討する。

< ジャパンカップの件 >

・ジャパンカップの進捗について報告がなされた。株式会社リビエラリゾートが運営費を一切負担し、リビエラカップとすることとなった。

<その他>

- ・次回の外洋総務委員会は、外洋会議の場で行うこととする。

以上